

令和4年度全国学力・学習状況調査結果 府中市立府中第十小学校

【調査の概要】 調査日時：令和4年4月19日（火）、調査対象：小学校第6学年、調査方式：悉皆調査
 調査事項：生徒に対する調査（ア：教科に関する調査〈国語、算数、理科〉・イ：質問紙調査）

学力調査の結果

1 平均正答率(%)及び中央値(問)

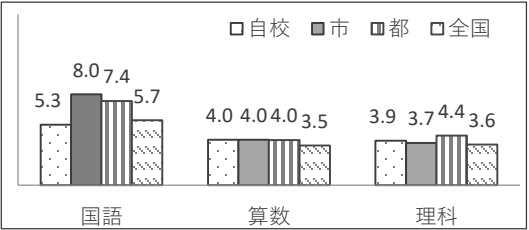
中央値とは、統計的な指標の一つで、一人一人の正答数を大きい順に並べたときの、全体の中央に位置する値のことです。

	国語(14問)		算数(16問)		理科(17問)	
	平均正答率(%)	中央値(問)	平均正答率(%)	中央値(問)	平均正答率(%)	中央値(問)
自校	69	10.0	64	11.0	65	12.0
府中市	69	10.0	67	11.0	67	12.0
東京都	69	10.0	67	12.0	65	12.0
全国	65.6	10.0	63.2	11.0	63.3	11.0

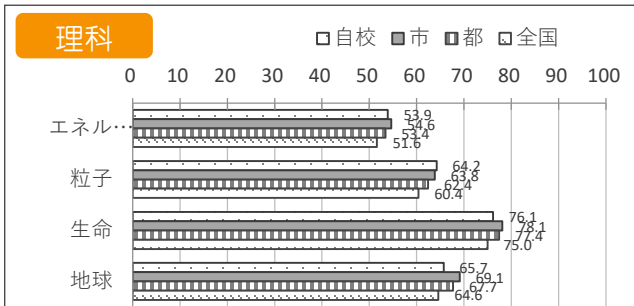
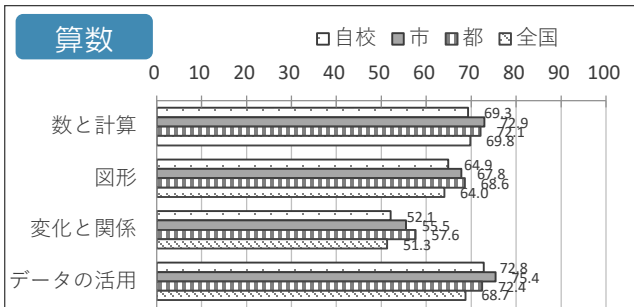
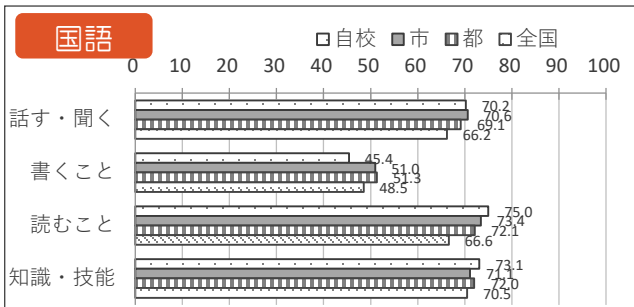
○平均正答率は、国語・理科では、全国を上回り、東京都と同じでした。算数では、全国を上回り、東京都を下回りました。
 ○中央値は、国語・理科では、全国・東京都と同じでした。算数は全国と同じ、東京都を下回りました。

調査結果は、児童が「どのような力を伸ばしているか」、「どのような力を十分伸ばしていないか」という具体的な成果と課題に着目し、児童への教育指導の充実や学習状況の改善、授業改善に役立っています。

2 各教科の無解答率(%) (全設問の無解答率の平均値)



3 学習指導要領の領域別正答率(%)



4 成果や課題があった主な設問

国語

○2-②：「老人」が未来の「ぼく」だと考えられるところとして適切なものを選択する
 正答率 自校 85.3% 都 77.7% 全国 70.6%

△3-①：【文章2】の□の部分をもとに、どのようなことに気を付けて書いたのか、適切なものを選択する
 正答率 自校 53.2% 都 63.6% 全国 59.2%

算数

○3(2)：分類整理されたデータから、全員の希望が一つは通るように、遊びを選ぶ
 正答率 自校 73.4% 都 70.1% 全国 63.9%

△2(3)：果汁に含まれている飲み物の量を半分にしたときの、果汁の割合について正しいものを選ぶ
 正答率 自校 21.1% 都 29.1% 全国 21.4%

理科

○2(3)：水溶液の氷方について、実験の結果を基に、それぞれの水溶液が凍る温度を見だし、問題に対するまとめを選ぶ
 正答率 自校 76.1% 都 68.5% 全国 62.8%

△2(4)：凍った水溶液について、試してみたいことをもとに、見いだされた問題を解く
 正答率 自校 31.2% 都 41.8% 全国 39.3%

5 学力調査の結果についての成果と課題

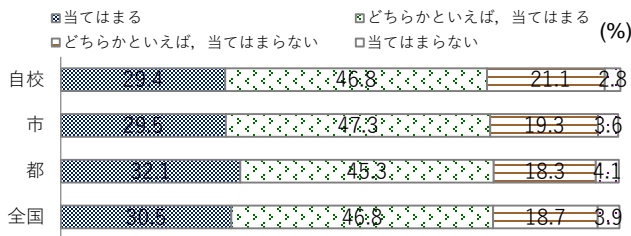
○成果
 昨年度に引き続き、以前に比べて無答率が改善されており、主体的に学習に取り組む態度が育まれてきたことが実感できる。

△課題
 算数において、思考力・判断力・表現力等の問題の正答率が低かった。様々な考え方で問題を解決する学習を繰り返す必要がある。

質問紙調査の結果

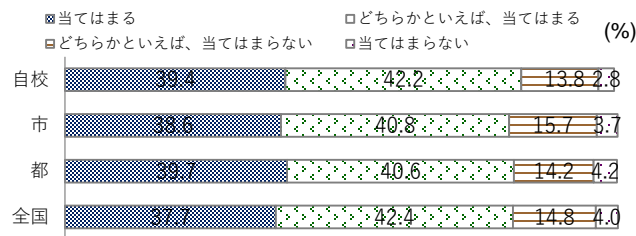
主体的・対話的で深い学びの視点から

【39】5年生までに受けた授業では、課題の解決に向けて、自分で考え、自分から取り組んでいましたか



授業で、問題解決に向けて主体的に取り組む児童の平均正答率は、高い傾向にあります。

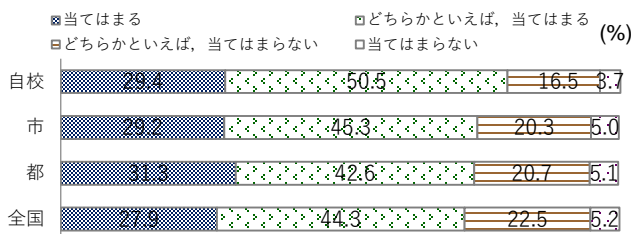
【43】学級の友達との間で話し合う活動を通じて、自分の考えを深めたり、広げたりすることができますか



話し合い活動を通じて自らの考えを深めたり、広げたりする児童の平均正答率は、高い傾向にあります。

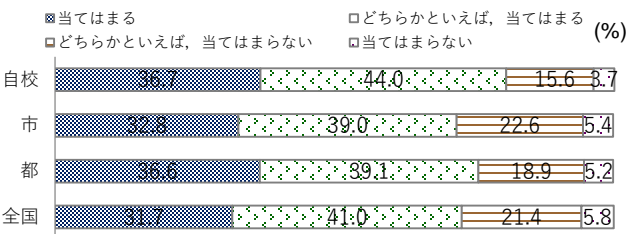
思考力・判断力・表現力の育成の視点から

【40】5年生までに受けた授業では、各教科などで学んだことを生かしながら、自分の考えをまとめる活動を行っていましたか



考えがうまく伝わるように工夫して発表している児童の平均正答率は、高い傾向にあります。

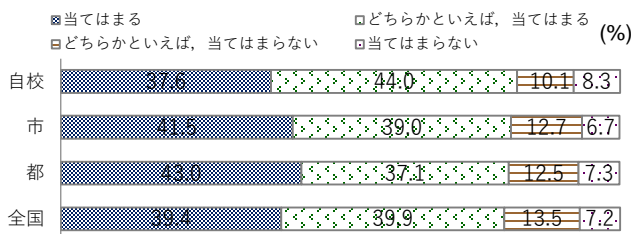
【45】総合的な学習の時間では、自分で課題を立てて情報を集め整理して、調べたことを発表するなどの学習活動に取り組んでいますか



自ら課題を立て、進んで探究的な学習に取り組む児童の平均正答率は、高い傾向にあります。

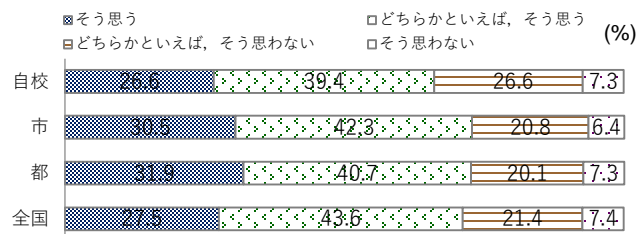
自己有用感、家庭学習、地域・社会との関わりの視点から

【7】自分には、よいところがあると思いますか



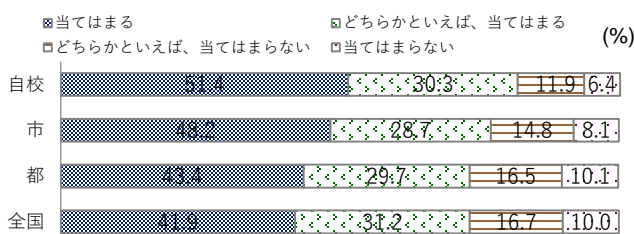
自分にはよいところがあると思う児童の平均正答率は、高い傾向にあります。

【20】家で自分で計画を立てて勉強をしている



家で自分で計画を立てて勉強をしている児童の平均正答率は、高い傾向にあります。

【26】読書は好きですか



読書が好きと回答している児童の平均正答率は、高い傾向にあります。

今後の取組について

〈学校での取組〉

問題解決的な学習については、本校の研究主題でもあります。子供自らが学習の計画を立て、調べたり考えたり表現したりする学習に継続して取り組みます。

〈家庭での取組についてのお願い〉

読み聞かせをはじめとする図書ボランティアの皆様のおかげで、読書好きな子供が育っています。家庭学習についても自分で計画を立てて学べるよう、ご協力をお願いします。